

研



プレ

日時 11月14日(金)13時30分~

場所 法学部棟 3階 321研究会室

(Google Meetを使用したハイブリッド形式にて実施)

報告者および報告内容

対馬 健斗 氏

(北海道大学大学院法学研究科修士課程2年)

「行政による契約と第三者の法的地位一フランス行政判例における第三者訴訟の形成と展開」

奥谷 知冬 氏

(修士論文構想報告)

(北海道大学大学院法学研究科修士課程2年)

「行政訴訟における証明責任の機能――ドイツ行政 法における証明責任論の史的展開を踏まえて」

(修士論文構想報告)

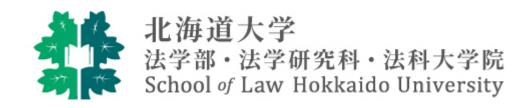
本研究会に参加を希望される方は、11月7日(金)正午までに

教育研究支援センター(koho@juris.hokudai.ac.jp) (担当・山下)までご連絡をお願いします。 その際、対面/オンラインのどちらで参加希望かをお知らせください。

参加者の皆様にはレジュメなどの報告資料、オンラインミーティングURLをご案内いたします



問い合わせ先:教育研究支援センター(上記アドレス / Tel 706-3862)



• 社会保障法研究会 •

日 時:11月15日(土)14時~17時予定

場 所:法学研究棟 403 室 (ハイブリッド方式)

①【研究報告】石畝剛士氏(南山大学)

「介護保険の法的構造」

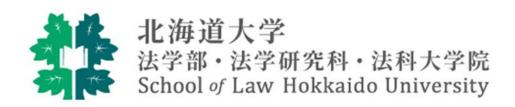
②【判例研究】尾下悠希氏(小樽商科大学)

「名古屋市生活保護障害者加算訴訟」 (名古屋高判令和7年1月24日賃社1875号55頁)

☆次回の研究会は、12月20日に旭川駅前の会場で予定しています。

☆会員以外で参加ご希望の方は、遅くとも<u>前日までに</u>幹事までご連絡ください (原則、対面参加です)。

幹事(川久保) dnm69686@elms.hokudai.ac.jp



] 刑事法研究会



場 所: W203 室(ハイブリッド開催)

北大ご所属以外の皆様も対面にてご参加いただけます。

【修士論文中間報告】「AIと医療と過失犯」

報告者: **陳孟瑩氏**(北大 M2)

【研究報告】「刑事政策分野における被害性」

報告者: 大西里咲氏(北大 M2)

【博士論文中間報告】「被害者の錯誤に関する研究」

報告者: 王晨琨氏(北大 D3)